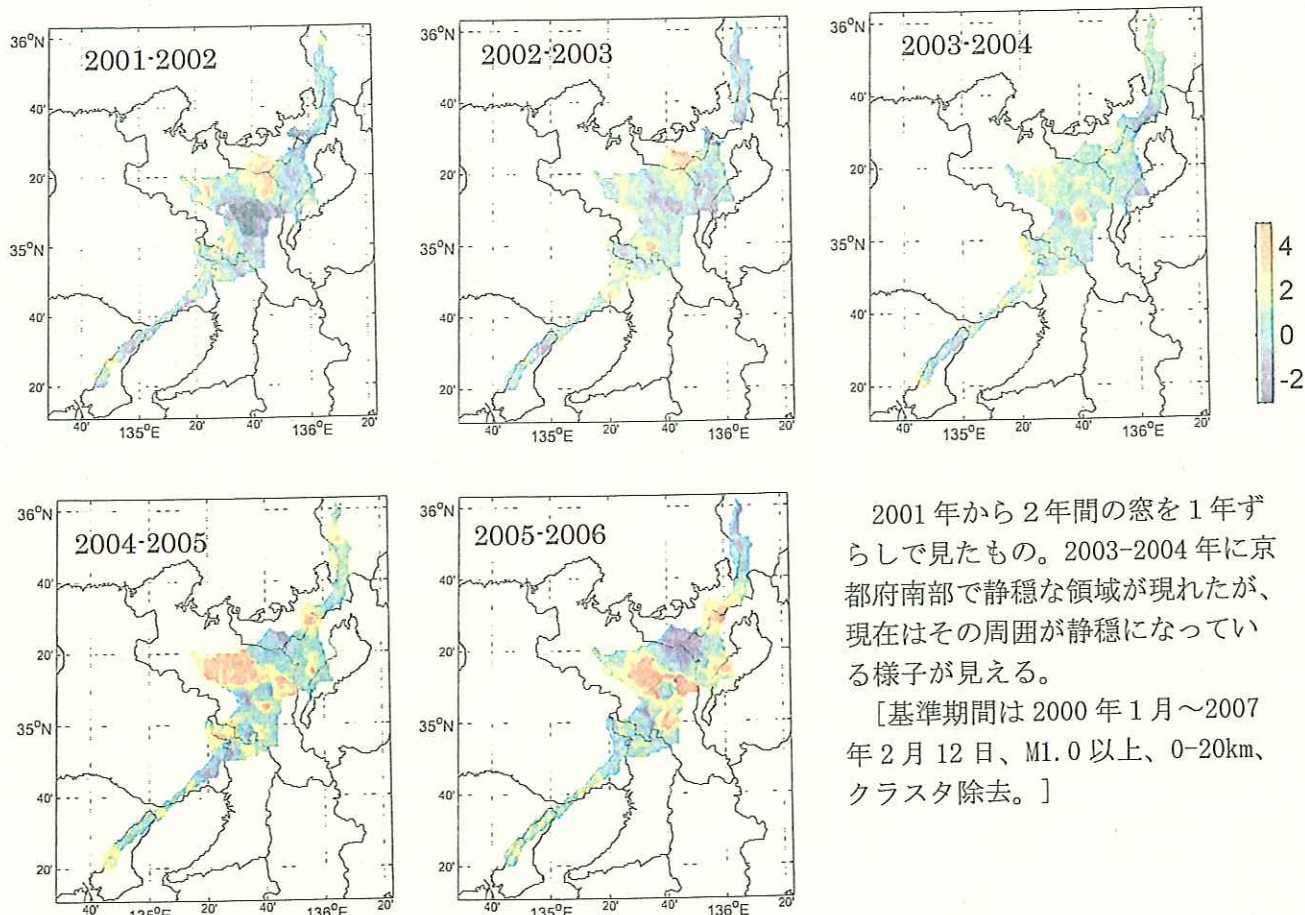
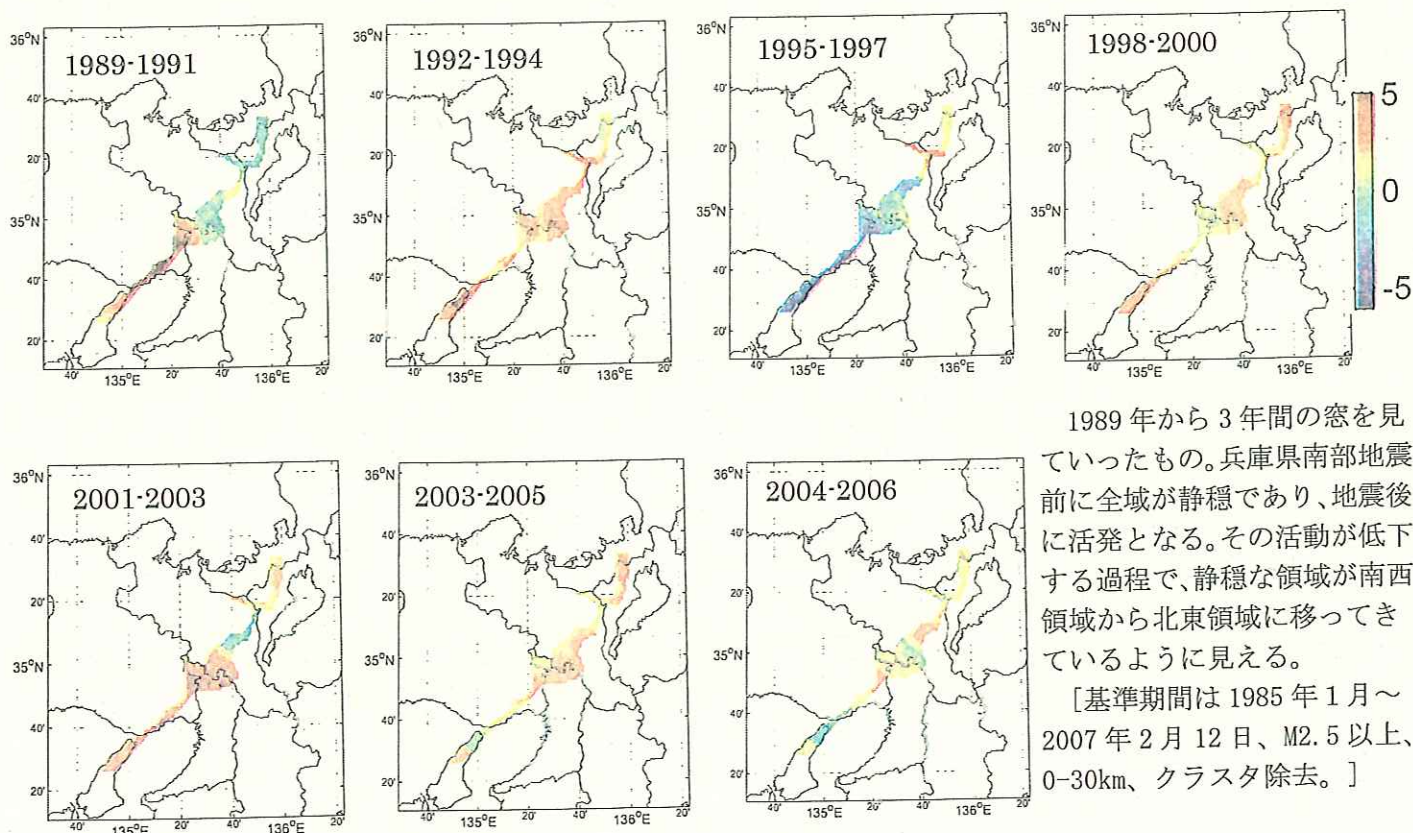


丹波地方の地震活動の推移



2001年から2年間の窓を1年ずらしで見たもの。2003-2004年に京都府南部で静穏な領域が現れたが、現在はその周囲が静穏になっている様子が見える。

[基準期間は2000年1月～2007年2月12日、M1.0以上、0-20km、クラスタ除去。]



1989年から3年間の窓を見ているもの。兵庫県南部地震前に全域が静穏であり、地震後に活発となる。その活動が低下する過程で、静穏な領域が南西領域から北東領域に移ってきているように見える。

[基準期間は1985年1月～2007年2月12日、M2.5以上、0-30km、クラスタ除去。]

ZMAPを使用 (Wiemer and Wyss, B.S.S.A., 84, 900-916, 1994.)